

雄阿寒岳

概要

雄阿寒岳は、阿寒湖の東にある高さ 1,370 メートルの山です。登山口から山頂までは、約 3 時間 30 分です。山頂からは、双子の湖であるペンケトーとパンケトーを見下ろすことができます。阿寒湖も少し見えます。晴れた日には、遠くに屈斜路湖や知床連山、大雪山系まで望むことができます。

アイヌ語では、雄阿寒岳は「男山」を意味するピンネシリと呼ばれ、雌阿寒岳の夫と信じられています。

植生

この活火山の魅力的な特徴は、様々な標高で育つ、植物の層がはっきりと見られることです。苔むした岩から針葉樹の森まで、山道沿いには、いろいろな植物が生えています。林床は、ゴゼンタチバナという 6 月から 7 月に開花する白い花や、ツバメオモトという、白い花を咲かせ、濃紺の実が成る多年草のような植物で覆われています。ダケカンバの木立や、自然にできたハイマツのトンネルなどもあります。

ハイマツが少なくなる山頂付近では、ガンコウランやコケモモ、イワウメ、ウコンウツギといった色鮮やかな高山植物が咲き乱れます。

登山コース

雄阿寒岳の登山の出発地点は、阿寒湖から 5 キロ東の滝口にあります。登山口から山頂までの往復の所要時間は、約 7～8 時間です。山道沿いには、リス、エゾシカ、キタキツネのような、いろいろな動物を見かけることもあります。注意：この地域にはヒグマが生息しています。